



第31回全国街路事業コンクール

会長賞

## 都市計画道路 元寺小路福室線 (宮城野橋工区) 街路事業

仙台市建設局道路部

### 事業概要

本事業は、仙台市の中心部と東部の工業・流通地域を結ぶ幹線道路である元寺小路福室線のうち、東北本線を跨ぎ、東北新幹線の下をくぐる橋梁区間の整備と、駅からのペDESTリアンデッキの架け替えを行ったものである。これにより、仙台駅周辺地区の渋滞緩和や東西の連絡機能強化を図るとともに、歩行者等の安全性と利便性の向上が図られた。

### 表彰理由

仙台市中心部における交通の整流化が図られ、スムーズな移動が可能となったことは、道路ネットワークとして効果が高いものであり、都市機能への大きな貢献があったものとして高く評価された。歩行者の駅へのアクセスにも配慮されており、安全・安心な歩行空間の創出に寄与している。X橋として親しまれた旧橋を象徴的なものとし、照明灯やサークルベンチ等のデザインに取り入れる等、歴史的背景に配慮した取組に好感が得られた。施工に当たっては、新幹線と在来線に挟まれ、高層ビルに囲まれた非常に厳しい現場制約・時間制約の中、旧橋を一括撤去するなど、困難な課題を乗り越えた事業であり、他都市にとっても参考になる事例である。

事業延長：393.5m (橋梁区間193m)  
事業費：約62億円

幅員：34.3~63.0m (橋梁区間34.3m)  
事業期間：平成22年度~平成29年度